

## 令和8年度 青森市子ども会議 臨時会議

- 1 日 時 令和8年5月30日（土）13時00分～16時00分
- 2 場 所 青森市総合福祉センター2階 集会室
- 3 出席者 子ども会議委員16名、ファシリテーター1名、事務局2名
- 4 活動内容 (1) 令和8年度の活動について  
(2) 第1回青森市子ども会議に向けて

### 5 開催概要

令和8年度の活動について話し合った後、第1回会議に向けて決めるべきことについて、みんなで意見を出し合いました。

#### 令和8年度の活動について

はじめに、事務局から前回の会議の振り返りについて説明がありました。子ども会議フォーラムで「20年後の青森市」について意見表明を行うこと、青森市で進む人口減少とその影響について話し合いをしたこと、そして今後の活動に生かしていきたいことについて、グループワークで出た意見を共有しました。

その後、ファシリテーターの進行のもと、青森市の人口を減らさないようにするために、「青森市に住んでいる人が市外に出ていかないようにするための取り組みや活動」と、「市外に住んでいる人が青森市に住んでみたいと思うような取り組みや活動」について考えました。事前に宿題やワークシートで考えた内容をもとに、一人ひとりが意見を付せんに書いて台紙に貼り出しました。大きな台紙がいっぱいになるほど、たくさんの意見が集まりました。

全員の意見を共有した後は、お互いの考えへの理解を深めるため、ファシリテーターからの質問に答えながら意見の内容を確認しました。さらに、似た内容の付せんをまとめてグループ分けした結果、「こども・若者」と「経済」という2つの視点に整理することができました。

その後は、2つのグループに分かれ、それぞれの視点から今後どのような活動に取り組んでいくかについて話し合いを行いました。

#### <出された主な意見>

| こども・若者                      | 経済                                 |
|-----------------------------|------------------------------------|
| ・子どもが楽しく参加できるイベントや体験活動を企画する | ・住みやすいまちについて考えるために移住者へのアンケートを実施する  |
| ・若者の不安や悩みを知るためにアンケートを実施する   | ・地域やお店がもっと元気になり、安心・安全に暮らせるアイデアを考える |
| ・新青森駅をもっと魅力的にするためのアイデアを考える  | ・他都市とのオンライン交流で他の地域の取組を学ぶ           |



### **第1回青森市子ども会議に向けて**

次回開催される第1回子ども会議に向けて、活動スローガンや抱負、役割を決めていきました。

まず、今年度の活動スローガンについて話し合いました。先ほど話し合った令和8年度の活動内容を踏まえ、青森市にもっと人が集まってほしい、そのような未来になってほしいという思いから、「未来に届け！あおい森」に決定しました。

次に、高校生委員を中心に今年度の抱負を考えました。活動スローガンにある「未来」をキーワードに、委員たちの思いも取り入れて、「未来の青森市が、みんなにとって楽しいと思える街になるように、たくさん意見を出していこう！」に決定しました。

また、司会や発表者などの役割分担も行いました。みんな積極的に立候補してくれたため、スムーズに役割を決めることができました。今回役割が決まらなかった委員も、今後さまざまな場面でたくさん立候補してほしいと思います。

役割の決まった委員は、司会や発表原稿の確認、スライドの修正、本番に向けた練習を行いました。

今回は、今年度の活動予定について市長へ報告する「第1回子ども会議」です。よいスタートがきれるよう、頑張りたいと思います。